

2 全手術件数

▶ 項目の解説

国立大学病院は急性期医療の要であり、外科治療の力が問われます。その一つの指標として、手術件数を指標とします。

外科医、麻酔科医、看護師、手術室等のリソースは有限ですが、限られたスタッフと場所で効率的な運用をし、いかに手術件数を確保できるかが重要です。手術スタッフ、設備、手術時間等の効率的な運用を総合的に判断する指標です。

全体の件数のみならず、国民への分かりやすさのためには、全身麻酔と局所麻酔、あるいは臓器別、あるいはMDC別に件数別掲をすることも推奨されます。

▶ 定義

手術室で行われたK920(輸血)以外の手術(Kコードに限る)の件数。

ただし複数術野の手術等、一手術で複数のKコードを持つ場合も合わせて1件とします。算出に際しては各病院で管理実態が異なるため手術台帳等ではなく、医事算定を用います。

算式

実施数

単位

件

期間

半年(7~12月)

